

「家庭教育セミナー&イベント」実施報告

平成28年2月17日

人権・地域教育課

- 《日 時》 平成28年1月23日（土）10:00～15:00
《会 場》 イオンモール高の原
《参 加 者》 乳幼児及び小学校低学年の児童とその保護者、地域住民、
家庭教育啓発チーム「きらら」（計約800名）
- 《開催の趣旨》
- ・親子が楽しみながら学んだり、一緒に体を動かしたりしてコミュニケーションを深める
 - ・保護者が、子育てについての、基本的知識や具体的手法等を身に付ける
 - ・家庭の教育力の向上を目指し、奈良県の子どもたちの課題解決に寄与する



オープニング



チーム「きらら」とダンス



親子で歯磨き教室
（奈良市保健所健康増進課）



親子で運動遊び
（地域教育支援みらいパーク橋本高志氏）



お箸の持ち方教室



バルーンアート



折り紙



飛び出す紙コップ



福笑い

○ 来場者の感想

- ・いつもはいやがる三歳の子どもが歯磨きをしてくれたので良かったです。
- ・歯磨きは大変大切なこと。正しい磨き方、丁寧な話の内容が参考になりました。
- ・親子で遊ぶ機会があまりないので、楽しく子どもと遊ぶことができ良かったです。
- ・私の子どもは、4歳で幼稚園の年少組に通います。そのような子どもが15～18歳の高校生のお兄さんやお姉さんに遊んでもらうことは、良い経験であり、素晴らしいことだと思います。
- ・高校生がとても親切で、頑張っていた。 等

- 今後、あったらいいなと思うイベントの内容
しつけの仕方、小学校へ上がる前の心構え、食育 等

○ チーム「きらら」の感想

- ・子どもにお箸の持ち方を教えてあげると、初めてお箸が使えたそうで、大変喜んでいただき、うれしかった。
- ・小さな子どもたちともものづくりをしていると、自分の子どもの頃の一生懸命さを思い出せた。 等

家庭教育啓発チーム「きらら」第3期 活動報告

平成28年2月17日
人権・地域教育課

- 《メンバー》 県内高等学校15校より129名が参加
〔奈良・平城・登美ヶ丘・山辺・高田・郡山・添上・五條・御所実業・生駒〕
〔香芝・大宇陀・榛生昇陽・磯城野・高田商業〕
- 《活動の趣旨》 将来親になる世代の高校生が、活動を通して次の事項を達成することを目的とする。
(1) 家庭教育の向上に貢献すること。
(2) 子どもが育つ環境としての家族の役割や家庭の教育力の重要性に気付くこと。
(3) 同世代又は異世代との交流その他の多様な体験により、自立した社会人になるために必要な資質や能力を身に付けること。
- 《活動実績》
- 〈研修会〉
- 平成27年6月14日(日):
開講式 記念講演「将来、こどもとかかわるあなたたちへ」(奈良県立大学)
 - 平成27年7月12日(日):
第2回研修会「絵本ってけっこう奥深い」(ならまちセンター)
 - 平成27年9月13日(日):
第3回研修会「踊って、親子でスキンシップ」(県立教育研究所)
 - 平成27年10月4日(日):
第4回研修会「身に付けておきたいマナーを学ぶ」(県立教育研究所)
 - 平成27年12月20日(日):
第5回研修会「手早くできる朝ごはん、一日のスタートを！」
(田原本青垣生涯学習センター)
- 〈家庭教育啓発イベント〉
- 平成27年10月25日(日):
「みんなあつまれ いのちかがやきフェスティバル」(うだ・アニマルパーク)
 - 平成28年1月23日(土):
「家庭教育セミナー&イベント」「第3期修了式」(イオンモール高の原)



【修了式を終えたメンバーの感想から】

- 初めは「やってみようかな、どうせヒマやし」と軽い気持ちで申し込んだのですが、1年間やってみると、多くのことを体験し、考え、学ぶことができました。「どうせ」が大きな進歩になって良かったと思います。何か、自分が将来やりたいことが新しく見つかった気がします。
- 「きらら」では、小さい子どもへの対応の仕方を学びました。イベントでは子どもの集中力が持たなくて困ったことがありました。しかし、最後には、子どもを引きつける対応や言葉遣いができるようになりました。2年生になったら1週間、小学校での体験学習があるので、今回得た事を役立てたいと思います。